



2026 年度

あいじ福祉会 黒部愛児保育園
TEL 52-4516

10月 保育園だより

あいじ福祉会の理念

基本理念…乳幼児の最善の利益を図る

保育理念…人間性の優れた発芽と稔りを願う親の心を心とし、親の願いを願いとして、乳幼児ひとりひとりの生涯におよぶ幸せに寄与することを念願とする。

暑さもようやく一段落し、秋らしい季節を感じるようになりました。

子ども達は散歩に出かけ、草むらから聞こえてくる虫の声に耳を傾け、「虫、鳴いているよ!」「どんな虫かな?」と草をかき分けて探しています。また、今月は運動会があるので、力いっぱい走ったり、跳ったりと伸びのびと体を動かしています。夏の疲れや寒暖差で体調を崩しやすい時期です。健康管理に気を付けながら、様々な活動に取り組んでまいります。



今月の行事予定



1(木)	交通指導	24(土)	製菓会社による園内衛生消毒
3(土)	ふれあい運動会		※12:00 までの保育とさせていただきます。
5(月)	フレンズタイム	26(月)	フレンズタイム
8(木)	イングリッシュタイム 10:30～ ブライアン先生&りえ先生		身体測定(至30日) 令和9年度入園 集中受付日 9:00～12:00
12(月)	スポーツの日	27(火)	3歳児 いぬ組遠足 予備日 28,29日
13(火)	フレンズタイム		4歳児 くま組遠足
14(水)	5歳児 らいおん組遠足 ※予備日 15日		黒部市立中央小学校就学時健康診断
15(木)	交通指導	29(木)	エコライフ教室(4、5歳児)
19(月)	フレンズタイム	30(金)	随時布団持ち帰り
20(火)	大避難訓練 消防署、地域の方々のご協力を 得て避難訓練を行います		シーツや枕の洗濯、乾燥をして、次週持たせて下さい。
22(木)	歯科検診 11:00～ (全園児) 内科検診 15:00～ (全園児) 検診日に欠席し受診できなかった場合は、保護者の方と 園医へ行っていただくこととなっています 子育てサポーターシニアサロン 9:30～		< 12月の行事予定 > 12/1(火) 親子ふれあい会(0歳児) 12/2(水) 親子ふれあい会(1歳児) 12/3(木) 親子ふれあい会(2歳児) 12/5(土) 親子ふれあい発表会 (3、4、5歳児) 詳細は後日お知らせします。
23(金)	命ありがとう パパ・ママデイ 10:30～ 当月の誕生児をお祝いします。命ありがとうの日です。 ※3園合同研修会		

保育・教育

運動遊びは、体を動かす楽しさや運動能力の向上だけでなく、友達との関りから心身の健やかな成長を促すためにとても大切です。

今回は、年齢の発達に合わせた運動遊びの様子をお伝えします。



0歳児 ひよこ組

成長と共に行動範囲が広くなり、部屋でゆったりと遊ぶ時間だけでなく広い場所や室内遊具で体を動かすことが楽しくなってきました。坂道や段差のあるマットの上を登ったり、降りたりし、お腹や背中筋力やバランス感覚の成長へと繋がるようにしています。また、小さなボールを握ったり、布を引っ張ったりすることで、指先の発達を促す遊びも楽しんでいます。0歳児は、身体能力の発達、感覚刺激、安心感の形成がとても著しい年齢です。今後も個々の成長に合わせて、子ども達が元気に伸びのびと過ごせるよう努めてまいります。



1歳児 りす組

手作り積み木を並べた一本橋の上を、全身でバランスを取りながら落ちないように歩きます。また、高さ 30cm 程のマットから両足でジャンプすることを楽しんでいます。園庭では、裸足で歩いたり保育者と「よういドン!」と追いかけてっこをするなど楽しんでいます。今後も子ども達の「やってみたい」という気持ちを大切にしながら遊びの中で様々な動きを経験し、体を動かす楽しさを味わうことができるようにしていきます。



2歳児 うさぎ組

園庭に出ると、いぬ組さんが走っているのを見て「かけっこしたい!」と真似て走ることを喜んでいます。「ようい」のポーズで、みんな揃って右手、右足を同時に前に出す姿がとても可愛らしく、一生懸命走る姿も微笑ましいです。室内では、飛び越えるジャンプやボール投げに夢中で、目標として描かれているキャラクターに向かって「〇〇まで跳ぶ!(投げる)」と目標を決めて取り組んでいます。回数を重ねる毎に、足の屈伸を使ったり、腕を振ったりするなど、自分の体の使い方を工夫する姿も増えて来ました。今後も、様々な体の使い方が楽しめるように、遊びに取り入れています。



3歳児 いぬ組

子ども達が自ら「やってみたい」と主体的に活動ができるよう環境の工夫をしています。例えば、いぬ組の部屋に足裏刺激のデコボコマットや恐竜のハイタッチジャンプ運動遊びコーナーが設置してあります。また、部屋からホールへ行くまでの通路に、ケンパのマットがあり子ども達は「ケン、ケン、パー」とホールへ行くまでの間、自然と体を動かす経験ができるように設置してあります。また、しっぽ取りゲームやだるまさんがころんだなどをし、簡単なルールを守りながら友達と体を動かすことを楽しんでいます。今後も環境の工夫や友達と一緒に体を動かす事の楽しさが感じられるよう関わっていきます。



4歳児 くま組

楽しみながら様々な動きを経験できるよう工夫しています。その中の一つに、生き物変身遊びがあります。これは、昨年から継続して楽しんでいることで、クマやイヌ、ワニ、ライオン、クモの動きを常に入れつつ、他に子ども達がなりた動物の動きを取り入れて楽しんでいます。高這い、四つん這い歩き、ほふく前進、四肢背面歩き等の体勢をとり、動くことで、体を腕で支える力、バランスをとるための体幹、身体の連動性の高まりへと繋がるようにしています。また最近よく楽しんでいるチーム対抗ゲームに、スキップや片足ケンケンも取り入れています。“できる”“できない”に着目するのではなく、励まし褒めることで自らやってみようとする意欲をもてるように関わっています。



5歳児 らいおん組

リレーの活動をしています。4歳児の時から継続し、子ども達は自分達で気付いたり困ったりする経験をいくつも重ねてきました。その度にクラス全体で考え、話し合い、ルールが出来上がっています。リレーの一番のねらいは、友達と共通の目的をもち、心や力を合わせてやり遂げる喜びや達成感を味わうことです。リレーは、一人では成り立ちません。それぞれが自分の力を十分に発揮しつつ、お互いを認め合いながらチームのために頑張ることも必要です。運動能力だけではなく、『友達と協力する力』『友達を思いやる力』『最後まで諦めずに頑張る力』等、リレーの活動を通して様々な力が育ちます。子ども達がみんなで作り上げてきたこれまでの過程が全て貴重な学びとなっています。